



「DO!」：男女共同参画社会実現のために、職員一人ひとりが考え、そこから一歩進んで「実行する」ことを願って名付けました。

今年の「イコール・ペイ・デイ」

男女間の賃金格差の実態を、カレンダーを使って分かりやすく伝えるもので、NPO 法人「日本B P W（ビジネス・アンド・プロフェッショナル・ウイメン）連合会」が実施しています。

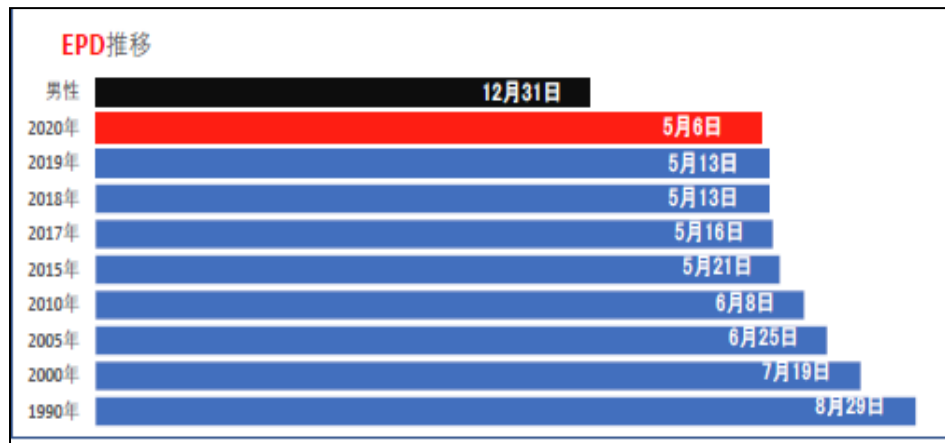


男性が1年間で得る賃金を、女性は1年を超えて働いて、ようやく手に入れることができる日・・・それが、イコール・ペイ・デイ（EPD）です。



※EPDは、厚労省「賃金構造基本統計調査」の一般労働者の平均賃金から算出しています。一般労働者にはパート・アルバイト等の短時間労働者は含まれません。

—2020年は5月6日—



男女間の賃金格差は、男女共同参画社会の推進を阻害する大きな要因のひとつです。

男女共同参画って？

男女（ジェンダー）平等のことです。

ジェンダーとは、社会的・文化的につくられた性差のことで、生物学的性差であるセックスと区別して使います。

私たちが持っている「男だから・女だから」といった意識や考えによって、個々人の行動や選択範囲が狭められることがない社会、それが「男女共同参画社会」です。



SDGsの17の国際目標中にもジェンダー平等があげられています。